

臨床試験概要 【JCCG EPN23】

1. 研究代表者(氏名、施設)

齋藤竜太、名古屋大学医学部附属病院

2. 研究事務局(氏名、施設)

谷口理恵子、静岡県立静岡がんセンター

3. 目的

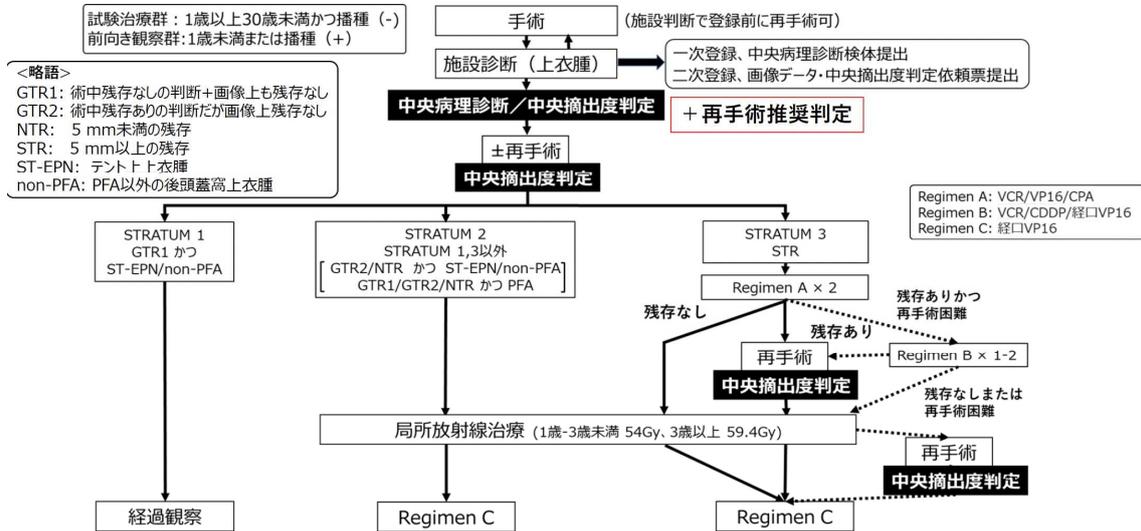
新規発症の頭蓋内上衣腫を対象とし、腫瘍の発生部位、分子分類、摘出度割合により層別化し、各層に応じた治療の安全性と有効性を評価する。全症例に対して、肉眼的全摘出率を高めるための標準となる外科療法並びに残存腫瘍に対する化学療法を確立する。予後良好と考えられる群に対して放射線治療の回避を行い、生命予後において臨床的に劣らず、治療合併症を軽減する可能性を検討する。予後不良と考えられる群に対しては、化学療法を追加することが予後を改善させるかを検討する。また、詳細な遺伝子解析を行うことで診断をより確実とし、分子学的予後因子を明らかにする。

4. 対象

診断時年齢が0歳以上30歳未満の新規に診断された上衣腫の患者

1歳未満、播種のある上衣腫、頭蓋外の上衣腫の患者については、前向き観察研究の対象となる

5. 治療(シエーマ可)



6. 予定登録数と研究期間

100 例

総研究期間 10 年

7. 問い合わせ先

名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科 齋藤竜太 052-744-2353